



SAP Ariba 

機能の概要

外部システムからのサービスシートのインポート

SAP Ariba、Johan Holm
一般提供予定: 2018 年 8 月

CONFIDENTIAL



機能の概要

新機能: 外部システムからのサービスシートのインポート

実装の難易度



やや複雑

関連する地域



グローバル

お客様の課題

一部のシナリオでは、バイヤーがサプライヤの代わりにバックエンドシステムでサービスシートを作成します。また、バイヤーは、提供されたサービスを記録するその他の手段や、サプライヤがアクセスできるサービス入力用のポータルを持っている場合もあります。

現在、このサービスシートは Ariba Network および SAP Ariba procurement ソリューションに転送できないため、サプライヤが Ariba Network でサービスシートを手動作成すると、不一致が発生する可能性があります。

SAP Ariba でのこの課題に対応

この機能を使用すると、バックエンド ERP システムで作成されたサービスシートを以下のいずれかにコピーすることができます。

- Ariba Network にコピーし、その後、SAP Ariba Procurement ソリューションにコピーする
- SAP Ariba procurement ソリューションにコピーし、Ariba Network にもコピーする

どちらの場合も、サービスシートはインポートされた時点で承認済みとみなされ、状況は「処理済み」となります。後続の請求書処理は、ほかのサービスシートと同様に開始することができます。

実装に関する情報

この機能は、通常の設定で有効化されています。

実現される主なメリット

この機能により、サービスシートをバックエンド ERP で作成し、追加処理のため Ariba Network および SAP Ariba procurement でサプライヤに対して表示することができます。

ソリューション領域

- SAP Ariba Buying
- SAP Ariba Buying and Invoicing
- SAP Ariba Invoice Management

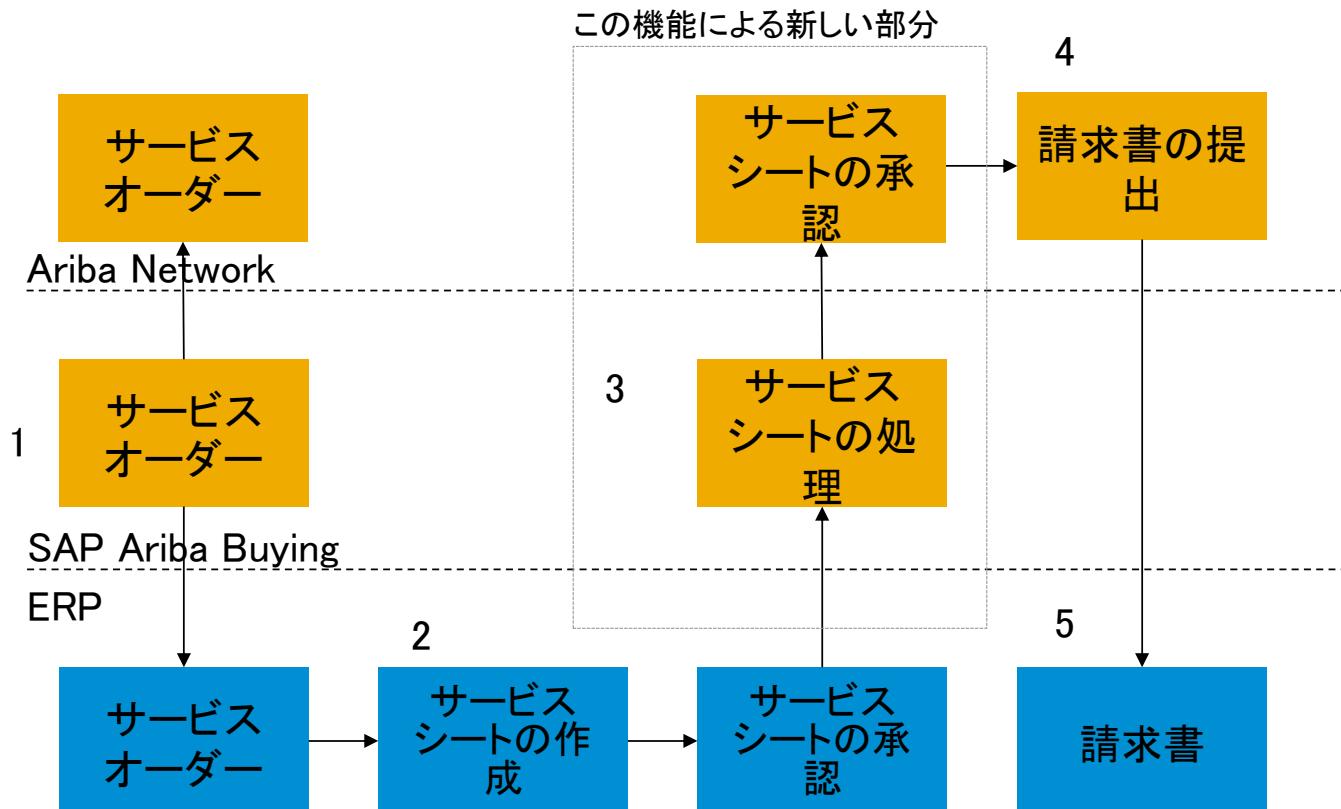
前提条件および制限事項

Ariba Network で注文書を利用できる必要があります。

機能の概要

例: SAP Ariba Buying

1. SAP Ariba Buying または ERP でのオーダー作成
2. ERP でのサービスシートの作成および処理
3. SAP Ariba Buying でのサービスシートの表示および Ariba Network へのコピー
4. サービスシートに対するサプライヤ請求書
5. ERP での請求書処理



機能の概要

例: SAP Ariba Invoice Management

1. ERP でのオーダーの作成、Ariba Network でのサプライヤへの送信、および SAP Ariba Invoice Management へのコピー
2. ERP でのサービスシートの作成および処理
3. サービスシートの承認と Ariba Network での表示、SAP Ariba Invoice Management へのコピー
4. サービスシートに対するサプライヤ請求書
5. SAP Ariba Invoice Management での請求書処理

